

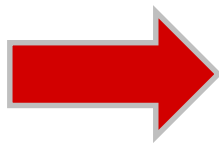


ローヤルゼリーの源・「自然発酵ミツバチ花粉」

発酵食品・栄養価はローヤルゼリー以上！！



巣の中で自然発酵中



花粉症の予防・改善！！



巣から取り出した現物写真

一般的なミツバチ花粉とは異なり、製品には人工的な手法は一切加えられていない、100%ピュアな状態で採取した希少なミツバチ発酵花粉です。

ヨーロッパでは”BEE BREAD(PERGA)”と呼ばれています！！

BEE BREAD(ミツバチ発酵花粉)

24種類ものアミノ酸が含有されています！

(EU,WHO,日本厚生労働省認定分析機関/Dr.Lüllmann 研究所分析による)



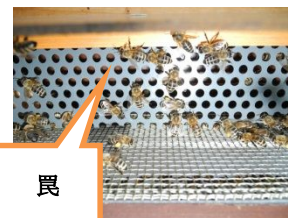
EU 有機農法規格管理協会及び Ph.Eur 医薬品質認定原料

かつての日本人の食卓は大変質素なものであったのは事実です。しかし日本古来の多くの発酵食品と野菜や魚を中心とした食生活は、今、新たに見直されつつあります。古くから伝承されてきた発酵食品の効能によって、以前は花粉症などの人が少なかったというのです。結局は当たり前前の質素な食生活が日本の風土にはあっていたのです。発酵食品を摂ることで腸が活性化され、体の免疫力が上がり花粉症の症状も緩和します。本製品は「ハチミツ+花粉+プロポリス」の三層のサンドイッチ形状から欧州では「PERGA」と呼ばれミツバチの巣の中で時間をかけて自然発酵されます。一般的な「ミツバチ花粉（無発酵）」は養蜂場内で罎を使用し花粉だけを集めますが、本製品はミツバチの巣の内部で自然に発酵される極めて希少な製品と言えます。栄養価が非常に高く、一般的なミツバチ花粉と比較して4~5倍に相当。



花粉

通常の花粉製品は発酵されていないため本製品とは完全に異なります。右の写真は養蜂場で使用する花粉を落とすための人工的「罎」であり、採取されたこの花粉が単純に粉碎され製品化されています。人体で消化できない「花粉核」は粉碎されておりますが、消化吸収は発酵製品とは比較になりません。



罎

■ 原材料/ミツバチ発酵花粉 ■ 添加物等は一切含まれていない100%自然物質！

下記のような症状の方にお奨めです！！

花粉症の改善・予防、代謝による健康的なダイエット&お肌の活性化、貧血や肉体疲労の改善、高血圧・動脈硬化の予防改善、便秘解消、更年期障害の予防改善。

1日の摂取目安量；1日 500mg~1500mg (5~10粒程度)

注意；開封後は冷蔵保存、ミツバチアレルギーの方は事前に医師とご相談下さい。

花粉症に新兵器！

「ミツバチ発酵花粉」

販売価格：発酵ミツバチ花粉 1 パックにつき 3,200 円
1 パック＝発酵花粉(1～1.5 月分)を真空パックにて販売。

1. 希少価値「ミツバチ発酵花粉」日本新登場！

上の画像をご覧ください。巣の中で自然発酵中の「ミツバチ花粉」と巣から取り出した「自然発酵済みミツバチ花粉」です。一粒の形状は巣房の六角形ハニカム構造をしていますね。この六角形の粒が生成されるまでを辿ってみると・・・巣に持ち帰られた団子状の花粉は、働きバチの口中で消化酵素とともにかみ砕かれ、巣房(六角形の部屋)の穴に押し込まれます。働きバチはこの詰め込まれた花粉にはちみつを塗って蓋をすることで保存性を高め、断層にはプロポリスも塗布されます。あたたかい巣の中で、花粉にはミツバチ由来の乳酸菌などの有用菌による発酵が起きるのです。「花粉＋ハチミツ＋プロポリス」の三原料が織りなす天然の絶妙な合作ですね。ひとつの巣房に 20 個ほどの花粉団子が押し込まれ、巣穴を切り取った断面には数層にも重なった縞々模様が見られます。

ハチミツやローヤルゼリーなどミツバチが私たちに与えてくれる恵みの源は、花粉に由来しています。花粉は植物の生殖細胞であり、子孫を残す役割と生命力を備えています。今回ご案内の商品「ミツバチ発酵花粉」は、**ミツバチの巣の中で発酵された花粉商品としては日本国内で初めての販売といわれています。**すでにヨーロッパでは非常に希少価値の高い製品として評価されていますが、生産量の絶対数がとても少なく、収穫時期も年一回 10 月に採取されることで年内分が終了になります。

従来の無発酵のミツバチ花粉(ビーポーレン)とはどのような違いがあるのでしょうか。ビーポーレンの採取は、巣箱の入り口に金網状の装置を取り付け、巣に帰ってきたミツバチがその穴を潜り抜ける時に、一部の花粉団子が引っかかって下の受け皿に落ちるような仕掛けになっています。無発酵ビーポーレンの採取効率は良いのですが、人間の食用として利用する場合に、花粉の栄養成分をうまく消化吸收されないという問題があるのです。なぜかというと、花粉の細胞壁は酸化変質を防ぐために固い殻で保護され、分解されにくいからです。一般に市販されている商品は、花粉団子形状そのままのビーポーレンが多いのですが、中には吸収しやすいように花粉の殻を物理的に粉碎して製品化したものや、花粉をエキス化して抽出しパウダー状にしたりカプセルに入れたりいろいろと加工されています。

しかし、人工的な加工をしない花粉本来の生命力を生で丸ごと頂きたい、しかも栄養成分を容易に取り込みたいと思う人が多いのではないのでしょうか。その声に応えて、まさにミツバチが自然の営みの中で、食生活の知恵「発酵食品の効能」を活用した消化吸收しやすい花粉を生成していたのです。「ミツバチ発酵花粉」は、ミツバチの巣房の中での生成だからこそ、花粉とハチミツとプロポリスのそれぞれの強みを備え、時間をかけて自然に発酵された無添加の希少な完全食品なのです。従って既存に販売されている無発酵のビーポーレンと比較して、栄養価の密度も 5~7 倍と高くなり、その摂取に関しても有効にしてより体にやさしい自然食品といえるのではないのでしょうか。

1 日の摂取目安量は、500~1500mg(5~10 粒程度)です。食品ですから多めに召し上がっても副作用等の報告はありません。賞味期限は 2 年間で、開封後は冷蔵庫保管をお勧めしています。ミツバチアレルギーの方は、事前に医師とご相談ください。

2. ミツバチ発酵花粉の栄養成分

ミツバチの幼虫は孵化後数日間で体重が 1000 倍以上にも増加します。この驚異的な成長が可能なのは、生きるのに必要な成分をすべて含んだ発酵花粉を与えて育てられるからです。また女王バチの食事であるローヤルゼリーは、働きバチが発酵花粉とハチミツを食べ、唾液腺で生合成されて乳白色のローヤルゼリーとして分泌されます。ローヤルゼリーの源も、発酵ビーポーレンだったのです。

ミツバチ発酵花粉は、糖質・たんぱく質・脂質の三大栄養素をバランスよく含み、食物繊維の含有量が多いことも特長です。9 種類すべての必須アミノ酸をはじめ約 24 種類のアミノ酸を含み、その含有量は同じ重量の牛肉や卵、チーズの 5~7 倍という研究報告があります。

微量栄養素も豊富で、現在知られているビタミンのほとんどを吸収率の良い活性ビタミンとして含んでいますし、ミネラルは 27 種類にも及びます。またファイトケミカルとしては、優れた抗酸化作用を持つカロテノイドやフラボノイド、その他にも生体調節機能に深く関わっているいくつかの酵素などを含んでいます。

3. 「ミツバチ発酵花粉」に期待すること

- ・花粉が舞う季節でも爽やかに過ごしたい
- ・美容と健康維持に、コンディションをキープしたい
- ・尿のトラブルに前向きに取り組みたい
- ・気になる生活習慣を改善したい
- ・腸の働きや環境を良くして便秘を解消したい
- ・アンチエイジング、疲れからリカバリーしたい

4. 原料メーカー「アルベックス社」の紹介

「アルベックス社」は、1972 年創業のミツバチ関連商品を取り扱うドイツの会社です。特にプロポリス原料供給量は、全 EU 諸国の 60%以上のシェアを確保しています。すべての製品は、WHO(世界保健機構)から認可を受けている「ドイツ GMP 規格(医薬品製造と品質管理に関する国際規範)」に基づき製造されています。「アルベックス社」のミツバチ関連商品は世界 43 カ国に輸出され、安心のトップブランドとして高く評価されています。

【ミツバチ発酵花粉の含有成分】

【ビタミン類】

ビタミンA、ビタミンB1、B2、B3、B5、B6、B12、B15、B17、ビタミンC、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンH、ビタミンK、
ビタミンP、コリン、イノシトール、葉酸、リノール酸

【アミノ酸類】

リジン、メチオニン、フェニールアラニン、ロイシン、バリン、イソロイシン、スレオニン、トリプトファン、アスパラギン酸、
グルタミン酸、アラニン、プロリン、ヒスチジン、セリン、シスチン、イソレクチン、ヒドリキシルプロリン

【ミネラル類】

ヨウ素、コバルト、セレン、ホウ素、臭素、ケイ素、モリブデン、フッ素、銅、クロム、亜鉛、マンガン、鉄、マグネシウム、
カルシウム、リン、ナトリウム、塩素、カリウム、イオウ、シリコン、チタニウム、ホタシウム、スズ

【酵素類】

サックラーゼ、ベクターゼ、ジッフォターゼ、アミラーゼ、カラクターゼ、ジアスターゼ、24オキシドレクターゼ酸化還元酵素、
ヒドラーゼ過水分解酵素、リアーゼ、コシマーゼ、チトクローム類、脱水素酵素、ペプシン、コハク、水素酵素、イソメラーゼ、
ドリプシン

【その他の成分】

核酸、ヌクレイン、アミン、キサントリピス、クロセチン、フラボン、フェノール類、ターペンス、ヌクレオシド、オーキシン、
フラクトーゼ、グルコース、シベレクンキニンス、ゼアクサンオン、リコベン、ヘクソディカナル、ファアミノプチル酸、
モノグリセリド、トリプセリド、ペントサン